

教えて！ ドクター Q&A

(株)宣通 (052) 979-1600 広告

Q 48歳主婦です。加齢とともに前歯が開いて隙間ができるようになりました。音も漏れてみっともないので矯正を考えています。今後加齢と共に進むと思われる症状に対し、矯正は有効でしょうか？

A 加齢とともに前歯に隙間ができてきた

とのことですが、一般的に、年齢が進むにつれてこの傾向は強くなることはあっても、自然に治ることはありません。この場合、開いた前歯を治すには、隙間がなくなるように歯に被せものをするか、矯正をして歯を動かすか、どちらかになりま

す。ですから、加齢変化に対して矯正が有効か？というご質問に対する答えとしてはイエスです。

ただ、矯正をすれば、歯の隙間は改善されますが、その原因が解消されていないければ、また、同じようになる可能性が高いのです。例えば、舌で前歯を押すような癖のある方などは、矯正しにくいだけでなく、装置を外すとまた隙間ができてしまいます。ですから、そういう癖などがある場合は、それらを取り除く訓練が必要となりますので、そういった点を含めて矯正医の先生にご相談されることをお勧めします。



院長 栗田 純
(前山歯科)

愛知学院大学歯学部卒業。
東京医科歯科大学口腔外科での研修後、昭和62年開業。歯科も医学の一部と開業医を続けながら名古屋市立大学院医学研究科を卒業し、医学博士号を取得。現在、同大学医学部非常勤講師。「痛くない、患者重視の治療」を心がける。
<http://www.maeyamashika.com/>